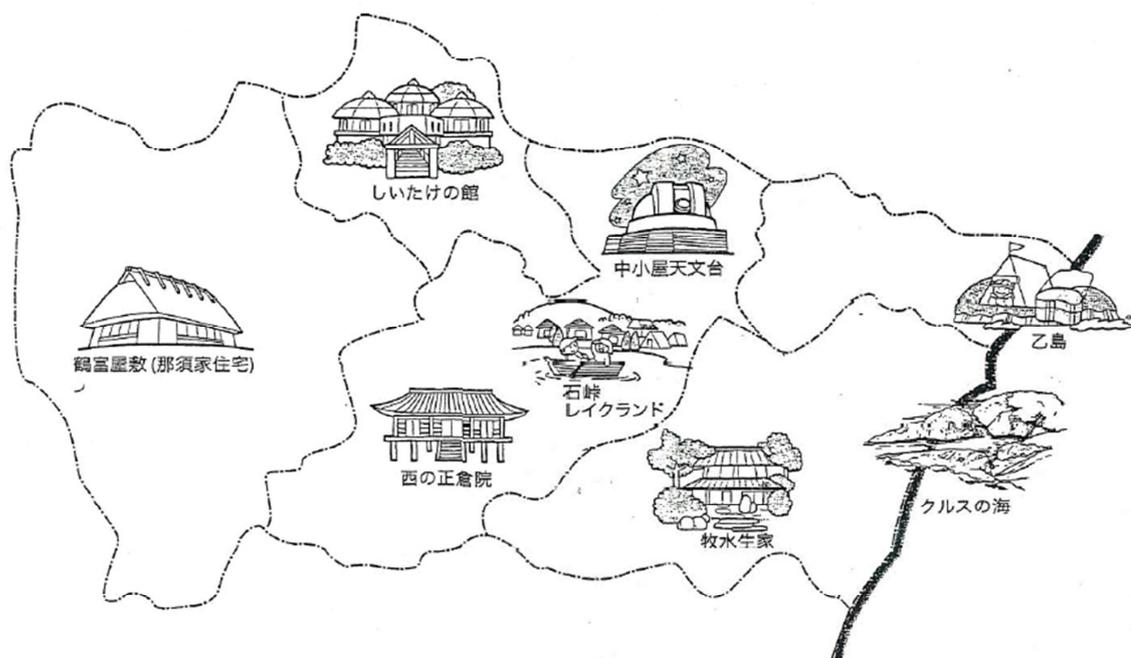


宮崎県北部港湾事務所長 様

要 望 書



令和3年8月18日

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会

会長 (日向市議会議長) 黒木高広

要 望 書

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会では、当圏域の直面する課題について慎重審議の結果、別紙のとおり採択しました。

つきましては、その速やかなる実現に格別のご高配を賜りますよう要望します。

令和3年8月18日

日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会

会 長 日向市議会議長 黒 木 高 広

副 会 長 門川町議会議長 神 崎 千香子

監 事 椎葉村議会議長 岡 村 正 司

美郷町議会議長 那 須 富 重

諸塚村議会議長 中 田 政 雄

目 次

No.	要 望 事 項 件 名	頁
1	港湾所在地市に対する港湾整備負担金の見直しについて（日向市）	1

1. 港湾所在地市に対する港湾整備負担金の見直しについて

(日向市)

杉素材生産30年連続日本一の森林県である宮崎県において、当市を含む耳川流域及び延岡市を含む五ヶ瀬川流域は、県森林面積の約半分を占めており、林業は地域を支える基幹産業として重要な位置付けとなっているところであります。また、細島港の原木輸出量も近年飛躍的に増加しており、全国の港湾の中で2位となっております。

さらに、細島港の整備や東九州自動車道の開通などのインフラ整備の進展とともに、平成25年には日本最大手の製材メーカーである中国木材(株)の立地に繋がりました。これまでの設備投資額は、約540億円、新規雇用は、約360名が確保され、木材価格上昇、林業再生、物流・関連産業の活性化など、様々な好循環が生まれております。

加えて、先に述べたインフラ整備の進展と相まって、細島港の利便性とアクセス性が向上したことにより、細島港の利益は県内広域に寄与しつつあります。

工業においては、輸移入された石炭、原塩、綿花などの原料が延岡市に供給され、製品が輸移出されております。林業では、宮崎県内外から集荷された原木や製材品が輸出され、畜産業では、飼料の原料であるトウモロコシや稲わらなどが輸移入、また、農業では県内農産品の移出や輸移入したリン鉱石が肥料に加工され、宮崎県内へと供給されております。

このように、細島港の利益波及が県内へ広がりつつあるなか、細島港の港湾整備事業に係る負担金については、その事業費の10分の1に相当する額を港湾所在地市のみで負担しております。一方で、国直轄港湾整備事業については、後進地域特例法に基づき、国の負担割合が引き上げられていることと存じます。

このようなことを鑑み、港湾整備事業に係る日向市負担割合を引き下げさせていただきますようお願い申し上げます。